

入試優遇等を含めて、私立を中心に全国で広く入試に利用されている試験（「大学入試英語成績提供システム」の利用はなし）

「大学入試英語成績提供システム」で利用される試験 ※1

試験名	英検新方式			TEAP		IELTS	
	英検 CBT	英検 S-CBT	英検 S-Interview	TEAP (ティープ)	TEAP CBT(ティープ CBT)	IELTS (アイエルツ)	
対象受験者	制限なし	高校3年生、及び既卒生	高校3年生、及び既卒生のうち、CBTでは対応できない吃音者を含む、点字、テロップ、筆談等の合理的配慮が必要な障がいのある受験者	高校1年生以上	高校1年生以上	制限なし	
[大学入試英語成績提供システム]へ提出できる対象者	なし	高校3年生及び既卒生で共通IDを利用して受験する方	共通IDを利用して受験する方	高校3年生及び既卒生で共通IDを利用して受験する方	高校3年生及び既卒生で共通IDを利用して受験する方	高校3年生及び既卒生で共通IDを利用して受験する方	
実施方式	RL	PBT	PBT	PBT	CBT	PBT	
	W	PBT	PBT	PBT	CBT	PBT	
	S	対面式	吹き込み	対面式	吹き込み	対面式	
CEFR段階 (対象級)	C1~A1 (1級~5級の7グレード)	B2※2~A1 (準1級~3級の4グレード)	B2~A1 (準1級~3級の4グレード)	C1~A1 ※3		C2~B1	
検定料 (税込)	1級	9,500円	—	—		4技能：15,000円	
	準1級	7,600円	9,800円 ※2	9,800円	9,800円		
	2級	6,500円 (5,500円) ※4	7,500円	7,500円	7,500円		
	準2級	5,900円 (4,900円) ※4	6,900円	6,900円	6,900円		
	3級	4,900円 (3,900円) ※4	5,800円	5,800円	5,800円		
	4級	3,600円 (2,600円) ※4	—	—	—		
試験日程	第1回	【一次試験 (RLW)】 5月29日(金) 5月30日(土) 5月31日(日) 【二次試験 (S)】 A日程：6月28日(日) B日程：7月5日(日)	4月~7月のいずれか ※1 (原則、土日・祝日の日中、または平日の夜に実施予定) ※お申し込みの多い都道府県につきましては実施日、実施回数を増やす予定です。	【一次試験 (RLW)】 ※5 5月31日(日) 【二次試験 (S)】 6月28日(日) A日程	7月12日(日)	6月7日(日)	
	第2回	【一次試験 (RLW)】 10月2日(金) 10月3日(土) 10月11日(日) 【二次試験 (S)】 A日程：11月8日(日) B日程：11月15日(日)	8月~11月のいずれか ※1 (原則、土日・祝日の日中、または平日の夜に実施予定) ※お申し込みの多い都道府県につきましては実施日、実施回数を増やす予定です。	【一次試験 (RLW)】 ※5 10月11日(日) 【二次試験 (S)】 11月8日(日)	9月6日(日)	8月16日(日)	
	第3回	【一次試験 (RLW)】 2021年 1月22日(金) 1月23日(土) 1月24日(日) 【二次試験 (S)】 2021年 A日程：2月21日(日) B日程：2月28日(日)	12月6日(日) 2021年 1月10日(日) 2月14日(日) 3月14日(日) ※大学入試センターへのデータ提出が2020年12月15日のため、第3回の結果は「大学入試英語成績提供システム」に利用できません。	—	—	11月22日(日)	10月25日(日)
受験日数	2日 (RLW：1日、S：1日)	1日	1日	2日 (RLW：1日、S：1日)	1日	1日	
受験可能回数	各検定回において各級1回まで	各検定回において各級1回まで	各検定回それぞれ1回まで	各検定回それぞれ1回まで	各検定回それぞれ1回	各検定回それぞれ1回	
会場数	公開会場：全国約230都市・400会場、海外4都市 1級の二次試験のみ札幌・仙台・横浜・東京・新潟・名古屋・京都・大阪・広島・福岡・那覇の11都市	15都道府県のテストセンター 北海道、青森県、宮城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県、沖縄県 (2019年7月現在)	全国186エリアに約260のテストセンターを設置予定 ※詳細の会場につきましては、予約申込をされた方のお住まい等の情報をもとに会場を確保するため、本申込時に公表します。	全国約400会場の中の特別措置に選んだ会場を受験いただけます。 地域等、申込状況によっては別会場を新設することも検討しています。	全国10ブロックで実施 北海道・東北・関東・甲信越・北陸・中部・関西・中国・四国・九州/沖縄	全国10ブロックで実施 北海道・東北・関東・甲信越・北陸・中部・関西・中国・四国・九州/沖縄	16都市のテストセンター 札幌、仙台、埼玉、東京、横浜、長野、金沢、静岡、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、福岡、熊本 ※開催都市以外の特別会場受験にも対応予定です。
申込方法	【個人】インターネット申込・コンビニ申込・特約書店申込 【団体】ネット申込・郵送・FAX申込	【個人】インターネット申込 毎月実施する試験ごとに申込を受け付けます。	【個人】インターネット申込 「予約申込」と「本申込」の2ステップが必要です。 「予約申込」をされた方の席数は必ず確保され、「本申込」の際に受験日時・受験会場を選択いただけます。 ＜予約申込＞ 第1回検定は9月 第2回検定は1月 ※予約金3,000円(税込)をお支払い ＜本申込＞ 第1回検定は2月 第2回検定は6月 ※希望級の検定料と予約金3,000円との差額をお支払い	【個人】インターネット申込 ※特別措置申請が必要 「予約申込」と「本申込」の2ステップが必要です。 「予約申込」をされた方の席数は必ず確保され、「本申込」の際に受験会場を選択いただけます。 ＜予約申込＞ 第1回検定は9月 第2回検定は1月 ※予約金3,000円(税込)をお支払い ＜本申込＞ 第1回検定は2月 第2回検定は6月 ※希望級の検定料と予約金3,000円との差額をお支払い	【個人】インターネット申込 ※TEAP団体専用クーポン利用型申込あり	【個人】インターネット申込	
障がい等のある受験生への配慮	あり	あり ※6	あり ※6	あり ※6	あり	なし	

※1 「大学入試英語成績提供システム」に提出できる受験回数は2回まで。(各検定回で受験できる回数に上限があります)
 ※2 準1級(測定CEFR B2~B1)を、「大学入試英語成績提供システム」に活用できるかは、現在大学入試センターに問い合わせ中。回答待ち。(2019.7.5現在)
 ※3 A1に該当するスコアを取得した際、「A1」と付与されるが「該当なし」となるかは、現在大学入試センターに問い合わせ中。回答待ち。(2019.7.5現在)
 ※4 かつこ内の検定料は、準会場で受験した場合。
 ※5 S-Interviewのみ、インフルエンザや感染症の発症等、やむを得ない事情で当該実施日に受験できなかった受験者は、センター試験同様、特定の場所(未定)で、別日程で追試験を実施する予定。
 ※6 障がいの区分等により、CBT方式かS-Interviewで受験するかが変わります。予約申込時に診断書のご提出等をお願いし、英検協会が提携している合理的配慮に造詣の深い有識者の先生のご意見も伺いながら、受験者との協議のうえで決定します。

CBT: "computer-based testing"の略で、コンピューターを使用して受験するテスト
 PBT: "paper-based testing"の略で、解答用紙にマークまたは手書きで解答するテスト
 R: Reading, L: Listening, W: Writing, S: Speaking

2020年度 英検協会の各試験について
合理的配慮を必要とする障がい等のある方への特別措置 対応一覧

2019年7月5日現在

入試優遇等を含めて、私立を中心に全国で広く入試に利用されている試験（「大学入試英語成績提供システム」の利用はなし）

「大学入試英語成績提供システム」で利用される試験 ※1

試験名	従来型	英検新方式			TEAP		IELTS	
	英検 実用英語技能検定（英検）	英検 CBT 英検CBT	英検 S-CBT 英検2020 1 day S-CBT	英検 S-Interview 英検2020 2 days S-Interview	TEAP (ティアブ)	TEAP CBT(ティアブ CBT)	IELTS (アイエルツ)	
障がい等のある受験生への配慮	あり	あり ※6	あり ※6	あり ※6	あり	なし	あり	
視覚	全盲	【点字】	（共通IDを利用して受験する方は、「英検2020 2 days S-Interview」での受験をご検討ください。）		【点字】	「障がい等のある受験生への合理的配慮」は、TEAP (PBT) に対応	RLW試験： 【点字】・【A4墨字】・ 【時間延長】・ 【オプスコープ】 S試験： 【点字】・【拡大墨字】	
	障害等級が6級以上の視覚障がい者	【拡大墨字A3】・【普通墨字A4】・ 【一般墨字（オプスコープ使用）】	【虫眼鏡、ルーペの持込み使用】（※電子ルーペの場合は拡大/ライト機能のみ使用可） 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席）		【拡大墨字A3】・【普通墨字A4】・ 【一般墨字（オプスコープ使用）】			【拡大墨字A3】・【普通墨字A4】・ 【オプスコープ】
	上記以外の視覚障がい者	RLW試験：【文字解答】 S試験：【優先受験】			RLW試験：【文字解答】 S試験：【優先受験】			RLW試験：【文字解答】 S試験：【優先受験】
聴覚	障害等級が6級以上の聴覚障がい者	L試験：【テロップ】・【強音放送】 S試験：【筆談】・【FC+口話】	【補聴器の持込み使用】		L試験：【テロップ】・【強音放送】 S試験：【筆談】・【FC+口話】	L試験：【座席配置】・ 【免除】・【強音放送】 S試験：【免除】・【FC+口話】	【科目免除】・【読唇】	
	上記以外の難聴者	RLWS：【座席配置】 S試験：【大声】			RLWS：【座席配置】 S試験：【大声】	L試験：【座席配置】 S試験：【大声】		
肢体不自由	障害等級が4級以上の上肢障がい者	RLW試験：【チェック解答】・ 【タブレットPC解答】 S試験：【優先受験】	（共通IDを利用して受験する方は、「英検2020 2 days S-Interview」での受験をご検討ください。）		RLW試験：【チェック解答】・ 【タブレットPC解答】 S試験：【優先受験】	「障がい等のある受験生への合理的配慮」は、TEAP (PBT) に対応	【時間延長】 【座席配置・車椅子での受験】	
	上記以外の上肢障がい者	RLW試験：【チェック解答】 S試験：【優先受験】	（共通IDを利用して受験する方は、「英検2020 2 days S-Interview」での受験をご検討ください。）		RLW試験：【チェック解答】 S試験：【優先受験】			
	下肢障がい者（車椅子）	RLW試験：【一般と同一】 S試験：【優先受験】	【車椅子での受験】 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席）		RLW試験：【一般と同一】 S試験：【優先受験】			RLW試験：【一般と同一】 S試験：【優先受験】
その他	音声言語障がい（吃音症・器質性・運動障がい性・その他）	RLW試験：【通常受験】 S試験：【筆談】・【発話への配慮】	（共通IDを利用して受験する方は、「英検2020 2 days S-Interview」での受験をご検討ください。）		RLW試験：【通常受験】 S試験：【筆談】・【発話への配慮】	S試験：【免除】・ 【発話への配慮】	Examinerへ事前に情報を共有。受験者を焦らせない配慮をする。	
	病弱・発達障がいその他	RLW試験： 【一般と同一/別室受験】 S試験：【優先受験】	【車椅子での受験】 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席） 【「イヤーマフ」（雑音遮断）の持込み使用】		RLW試験： 【一般と同一/別室受験】 S試験：【優先受験】			RLW試験：【座席配置】・ 【時間延長】・【別室】 S試験：【優先受験】

※6 障がいの区分等により、CBT方式かS-Interviewで受験するかが変わります。予約申込時に診断書のご提出等をお願いし、英検協会が提携している合理的配慮に造詣の深い有識者の先生のご意見も伺いながら、受験者との協議のうえで決定します。